

いわき市感染症発生動向調査

令和7年第38週(9月15日～9月21日)

○警報

【警報】伝染性紅斑

※警報・注意報の基準については、市ホームページ内「医療機関のみなさまへ」をご覧ください。

○定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患)

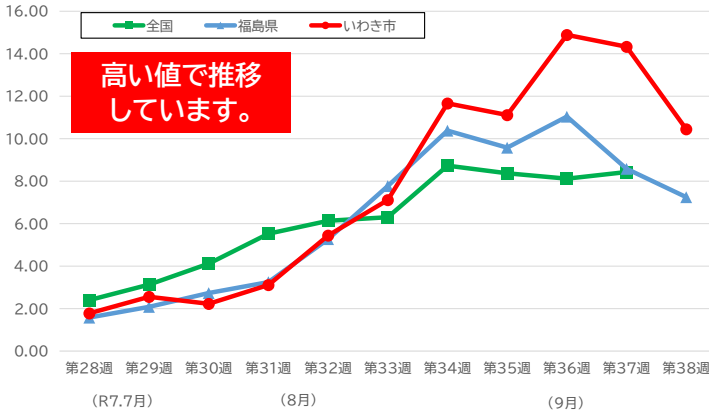
順位	疾患名	定点あたり患者報告数		増減の傾向 (過去2週間との比較)
		今週	前週	
1	新型コロナウイルス感染症	10.44	14.33	減少
2	伝染性紅斑	4.40	5.00	横ばい
3	流行性角結膜炎	4.00	3.00	増加

※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

○今週のトピックス

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症の定点あたり報告数の推移



10歳代+10歳未満の報告数が約6割を占めています。

10歳代以下で増加すると、家庭内から市中へと感染が拡大してきます。

感染対策を心がけながら、楽しい保育・学校生活を送りましょう。

◆マイコプラズマ肺炎に注意

全国的にマイコプラズマ肺炎が増加傾向です。県内では本市を中心に増加傾向が見られます。

軽症例がほとんどですが、重症化する事例もあるため、長引く咳などの症状がある場合は医療機関を受診しましょう。

飛沫感染や、接触感染が主な感染経路となるため、基本的な感染対策が有効です。

エアコン使用中も定期的な換気を心がけ、通院や高齢者施設訪問の時はマスクの着用にご協力ください。

感染症対策
へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い 正しい手の洗い方



②咳エチケット 3つの咳エチケット



正しいマスクの着用



首相官邸

厚生労働省

詳しい情報はこちら

厚労省

検索



【新型コロナウイルス感染症かな?と思ったら】ホームページ



【新型コロナウイルス感染症 基本的な感染対策について】ホームページ